

委員会報告

委員会の活動 状況を報告します。

総務文教常任委員会 平成24年5月9日 開催
 産業厚生常任委員会 平成24年5月10日 開催
 東日本大震災災害復興に関する特別委員会 平成24年4月26日 開催



復興組合除草作業のようす

産業厚生
復興組合を設立
 被災農家経営再建支援事業

農地除染について約400haを調査し、調査期間を6月～9月としていきます。それまでの間、農家の方々がただ静観しているだけではなく、被災農家経営再建支援事業による復興組合を設立して、農地の保全管理を行うとの説明を受けました。

本委員会としては除草作業などを自己努力で行った方々に対しては、補助金を支給すべしとの申し出と、すでに除草作業などを行った農家の方々に對して

も遡及して補助金を支給するよう提言しました。また、スケジュールありきではなく、出来ることから、その都度取り組むことを前提とし、誰が、何を、どの様に行うかの情報を開示し、町民に安心感を与え、来年の作付けに向けて、当事業を推進するよう強く要求しました。

産業厚生
安全・安心な住宅提供を
 災害公営住宅建設の

ため昨年7月中に被災者を対象に聞き取り調査を実施しており、その時点においては入居希望者が40世帯でありましたが、今後、入居の希望者が増えた場合には、当然対処すると

安全・安心な住宅提供を



災害公営住宅建設予定地



広野小学校(いわき市立中央台南小学校内)に通学する児童

総務文教
学
 校再開へ万全の態勢を要望
 幼・小中学校再開への状況

幼稚園・小学校・共同調理場・中学校施設の災害復旧工事等の進捗状況について各工期捗捗率において契約通り行われています。

現在、在籍小学生67人、中学生22人に対しての、先生の人数は変更なく、広野町での授業再開における希望生徒数は6月の保護者説明会後に把握したいとの報告がありました。

委員会としては、これまでの復旧状況・除染結果などを常に保護者にお知らせし、また、空調設備設置工事について工期遅れのないよう要請し、学校再開にあたりソフト面においても万全の態勢を取るよう提言しました。

円滑に移行するよう要請

総務文教
円
 指定金融機関の変更

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の影響によりJAふたば農業協同組合本店が福島市にあり円滑な金融業務が出来ないため、指定金融機関契約の解除申請がありました。

町では、これを受けて新たな指定金融機関として、町内に支店があり町民の利便性を考慮し、あぶくま信用金庫と事前協議にて内諾を得たとの報告がありました。

委員会としては、指定金融機関変更が円滑に移行するように要請するとともに指定金融機関としての健全性に注意を払うよう提言しました。



役場庁舎内の指定金融機関窓口